第 2455 回例会 逗子ロータリークラブ WEEKLY REPORT 2012-2013 No.15 2012 年 10 月 18 日



会 長◆岩瀬浩人 会長エレクト◆石田 隆

副会長◆山口 哲

松井一郎

幹 事◆山本三津子 SAA◆矢部光治

会 計◆市川 浩 直前会長◆三宅 譲

直前会長◆三宅 譲 会報委員長◇臼井 浩

例会日:第1·2·4 木曜日 12:30

第3木曜日18:30 第5木曜日18:00

例会場:「カンティーナ」

逗子市新宿 1-3-35 TEL: 046-870-6440

事務所:逗子市逗子 1-9-26

萬屋ビル2F

TEL & FAX: 046-873-0226

本日の進行(例会12:30)

慶松憲三ガバナー補佐 「公式訪問リハーサル」

一次回のお知らせー 10月26日(11:00集合)

職場訪問

海上自衛隊横須賀自衛艦隊

E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: http://www.zushi-rc.com/

≪第 2454 回 例会記録 2012 年 10 月 11 日≫

出席報告	会員数 51 名(出席免除 6 名)	出席数 32 名	出席率 66.67%	前回修正出席率 72.00%
メークアッフ	岡本君・村松君・山本(由)君(第 1·2	2G 財団補助金勉強会)	三宅君・石田君・鈴木	(安)君・藤吉君(地区大会ゴルフ)
ビジター	徳永 信様(東京日本橋)			

会長の時間 岩瀬浩人会長

《やさしい社長、上司にはなってはいけない?》



「人にやさしく」「地球にやさしく」「やさしい県政、市政」とか、やたらと「やさしさ」を全面に出すのが流行している。 私は日本人独特のごまかしのようで好きではない。

人間にとって「やさしさ」が 大事であることはよくわかり

ます。子供を育てる場合「やさしさ」だけでいいのか?「やさしさ」と同時に、当然「厳しさ」もなければ躾はできない。今の親は(私が言うのもおかしいが)子供を甘やかすだけで、将来社会人になっても困らないよう社会規範を厳しく教えることを放棄している。職場においても同じことです。部下に対し、基本的には「やさしく」接するのは当たり前だが、言った通りにやらなかったり、不注意で事故を起こしたりしたときは、きちんと叱るべきです。

怒ったっていい。でも感情にまかせて怒るのではなく、部下のこれからの成長を願っての「愛のムチ」である怒り方、叱り方であるならば、叱られたほう、怒られたほうも、納得して反省してくれる。

学生時代を思い出しても、「やさしい先生」より「怒ってくれる先生」のほうが、記憶に印象深く残っています。部下や子供に対してもこれと同じ。

気持ちよく人生は生きて行きたいものです。

報告

- 地区より 2012.1.1 以降入会の新会員向けアンケートの依頼(2013.2.15~16 新会員の集いを開催の予定。参加不参加を問わず)。
- ・地区大会:21日は10時過ぎ逗子発の予定。
- 例会変更:鎌倉 RC 10/30 休会
- ◆ 2012年12月23日~26日インターアクト台湾 研修旅行参加者 逗子開成高校 2 年 玉木秀嗣 君・亀井裕太君(村松新世代委員長)
- ◆ 国際親善奨学生植田麻記子さんの最終報告:あとー 年滞在延長。(臼井地区財団学友委員)
- → 逗子市民まつり参加:21日会員集合は10:00 第 ー運動公園(藤吉社会奉仕委員長)。
- ♦ 10/28 海上自衛隊と逗子開成の吹奏楽部のジョイントコンサートを体育館で開催。(岩佐会員)
- ◆ 逗子コミュニティーパーク: 11/3~4 亀ヶ岡八幡宮にて開催、参加を。(石井代表より)

松井一郎会員

が 2013-2014 年度 第2グループガバナ ー補佐就任を委嘱さ れました。





★1963 年生まれ、現在の逗 子スポーツクラブの場所に家 があった。逗子中・逗葉高校。 家業は瓦屋。職人気質の家の しつけは厳しく、鼓膜が破れ るくらい殴られた。子どもな がらに耐えられない、他の仕 事に就きたいと思い、海外志 向になっていった。英語に代

わる語学としてロシア語を選び、上智大学に入学。当 時はソ連とアメリカの冷戦時代であった。

★入学1年目から「山に登りたい病」に取りつかれて 体育会山岳部へ入部。担ぐ荷物は、1年生は50キロ、 2 年生は 70 キロ、3 年生は 30 キロ、4 年生は 20 キロという厳しい世界であった。岩登り、冬山、道の 無い沢登りなど困難性の追求が面白く、谷川岳一の倉 沢、剣岳、穂高、日本で一番大きい岸壁の奥鐘山西壁 (黒部峡谷)等に通った。ロシア語学科は厳しく 1 年 目で留年。山岳ガイドを目指すつもりだったが、同行 者が瀕死の重傷になる事故により、限界を知る。

- ★1988 年三井物産に入社、教育配属で経理部へ、そ の後産業機械部に入り、厳しいロシアンスクールの世 界へ。1991年に研修生としてソ連邦レニングラード へ赴任。すぐに、ゴルバチョフ辞任によるソ連邦崩壊 が起こった。国がなくなるということはひどい状況が 起こる。店に物が無いが、裏では流通していてくマフ ィアが実権を握り、犯罪の取り締まりもいい加減な特 殊な時代であった。その後モスクワで働き、1993年 に帰国。ソ連崩壊後のロシアビジネスを経験した。ソ 連では、仕事の契約が出来るかどうか、登山に魅せら れた時と同じように、「冒険」の面白さがあった。
- ★父親の体調悪化で 2000 年三井物産を退社、逗子ス ポーツクラブへ。
- ★2002 年宗男事件の際に、三井物産に嘱託勤務、そ の後三井物産戦略研究所ロシアセンター勤務。中小企 業診断士の海外進出支援会社にも勤務した。
- ★2012 年初頭より、逗子スポーツクラブに専念。法 人会、ロータリークラブその他いろいろ逗子に関わり を持つことになりました。今後ともよろしくお願いし ます。

本日合計 48.000 \blacksquare 累計半745.000

服部君…今日は、かまないように頑張ります。 岩瀬君、桐ケ谷君、市川君、松井君、船津君、矢部(房) 君、手島君…岩佐会員スピーチよろしく。

毛利君、柳沢君、松田君、山口君、岩佐君…服部会員、 スピーチ楽しみにしています。

藤吉君…ビーチバレー大会ありがとうございました。 山本(三)さん、高洲さん…ビーチバレー大会お疲れ様。 臼井君…MIT 留学の国際親善奨学生植田麻記子さんは、 さらに1年間滞在延長の予定です。皆様によろし くとの事。

三宅君…服部会員、昨日は充実した日でしたネ。 桐田君…仕事をおっぽって馳せ参じましたが遅れました。

菊池君…9月に結婚祝いを頂きありがとうございます。 丸山君…秋が来た。前来た例会 夏だった(どうもすいません)。 鈴木(久)君…久しぶりの出席です。秋らしい毎日です。 岩堀君…すっかり秋!26日自衛隊参加の方、よろしく。

村松君…秋涼し爽やかな気候です。卓話楽しみ。

草柳君…陽気よくなりました。卓話よろしく。

山本(由)君…食欲、?欲の秋ですネ!!

福嶋君…味覚の秋、食欲の秋、体重増加に注意。

川上君…逗子コミュニティーパーク11/3~11/4をよろしく。

安藤君・・・全日本海運組合の定期全国大会に来賓として出席してきました。

矢部(光)君…iPS 細胞の開発でノーベル賞、子供に夢を与える快挙!

ロータリー財団 未来の夢計画

…未来の夢は、意義ある奉仕活動を支援する R 財団の新しい補助金システム

新地区補助金の申請 審査プロセス

補助金管理セミナー(2名以上の参加条件) 11/14

クラブ・ブロック推薦 12/1~15

1/20~31 提案書予備審查

予備審査通過プロジェクト申請書提出 2/11~28

3/11~20 最終審杳調整 R財団へ一括申請 4月中

第1.第2.第3ブロックで総額15700ドル(約125万円)

新地区補助金提案書の審査基準

- 1) 持続性と受益者への波及効果
- 2) ロータリアンの主体性と関与度
- 3) 受益者の参加と地元協力団体との協力度
- 4) ロータリーファミリー等のネットワーク活用度
- 5) 独自性(ロータリーらしさ)
- 6) 事前調査の充実度
- 7) プロジェクトの広報とメディア活用計画

第 1·2G 財団補助金勉強会より 村松邦彦 記